

要請番号 (JL51223A24)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	G158 理科教育	20～45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育省

2) 配属機関名（日本語）

ガーナ教育サービス ケープコーストサイエンスリソース
センター

3) 任地（セントラル州ケープコースト郡ケープコースト） JICA事務所の所在地（アクラ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車 で 約 3.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ガーナ教育サービス(Ghana Education Service:以下GES)は教育省所管の政策実施機関であり、学校運営、教職員の人事管理や研修実施のほか、国内の学校教育全般にわたる運営・管理を担っている。ガーナ国内には約200カ所に地方事務所がある。サイエンスリソースセンターは、配属先が管轄する近隣にある小中校(6-15歳)の理科の授業を担当する施設で、2010年に設立された。約1日4コマ、実験を取り入れた理科の授業が実施されている。現在1名のJICA海外協力隊員(理科教育)が活動している(2024年7月まで)。年間予算は約1300米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガーナ政府は基礎教育の従来のカリキュラムを見直し、2019年9月から新カリキュラムを導入した。新カリキュラムでは理科における実験が重要視されており、実験を通じた学びが推奨されているが、地方には実験室を備えた学校はなく、また実験を取り入れた授業を実践できる教員は少ない。JICA海外協力隊は、リソースセンターを利用する小・中学校の生徒に楽しい実験を取り入れた授業を実施し、生徒の理科への興味・関心を高めるとともに、理科分野の学力向上に貢献することが求められている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 小学校高学年から中学生を対象に、センター配属の教員とチームティーチングで実験を中心とした理科の授業を実施する。
- 現地で入手可能な材料を使用した新しい実験の工夫を行い、紹介する。
- 派遣中の教育関係の協力隊員と連携し、現地教員向けの教材紹介や模範授業を行う研修会を開催し、教員の指導力の向上に努める。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

理科実験室(基礎的な実験器具は有)

4) 配属先同僚及び活動対象者

センター所属同僚:
コーディネーター1名(男性、50代、学士)
理科インストラクター4名(男女、20代-50代、学士)
活動対象者:

近隣小中学校約10校、1クラス約35人

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（中学校又は高等学校教諭（理科））
[性別]：（ ） 備考：
[学歴]：（ ） 備考：
[経験]：（指導経験）3年以上 備考：教員への指導が求められるため
[汎用経験]：
・理科実験の経験や薬品・器具の知識

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（20～35℃位）
[電気]：（不安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）
[水道]：（不安定）

【特記事項】

不定期な停電・断水がある。生活使用言語はファンティ語。赴任後に現地語訓練を実施する。